

■ 秋田の酒造と畜産を牽引

伊藤 恭之助

いとう きょうのすけ

出身地 大仙市（旧南外村）

1870年（明治3年）～1938年（昭和13年）

秋田銘醸株式会社を創立し、秋田清酒の販路を全国に広げ、県醸造試験場設立に尽力するなど、県酒造界をリードした。畜産や、出身地南外村の産業振興・人材育成にも貢献した。



年譜

- 1870年 大仙市（旧南外村）に生まれる。
高橋村司の寺小屋に学ぶ。
- 1904年 秋田県産牛馬組合長に就任。
- 1909年 奥通り耕地整理組合を組織し、増反に乗り出す。
- 1913年 酒造会社3社を創立して酒造界に進出。
- 1914年 秋田県酒造組合連合会長に就任。
- 1915年 衆議院議員選挙に立候補、当選。
- 1922年 秋田銘醸株式会社を創立。初代社長に就任。
- 1927年 秋田県工業試験場醸造部設立。
- 1932年 国の馬政調査委員に就任。
- 1938年 湯沢市で没。68歳。